水戸一高知道会などの来賓のほか同窓会員、ＰＴＡ関係者、現・元の教職員など多士済々、にぎやかな顔ぶれとなった。

初めに豊口祐一会長が「記念式典はとても感動的だった。この祝賀会では秋高の過去、現在、未来を大いに語り、懇親を深めてほしい」と挨拶した。来賓の祝辞に続いて、３年前に結成した応援団のＯＢ会「紫紺の会」のリードで全員で校歌を斉唱した。紫紺の会の各メンバーは現役当時を彷彿とさせる力強い身のこなしで校歌５番までしっかり演技、会場から盛んに拍手を浴びた。

乾杯して祝宴に入ると、会場はほどなくテーブルからテーブルへ往来が激しくなり、広い放光の間はしばしば交通渋滞をきたす盛り上がりとなった。至る所で会話がはずみ、酒を注ぎ合い、笑顔がこぼれ、笑い声が絶えなかった。

最後は再び紫紺の会のリードで、肩を組み合って校友会歌の大合唱。昭和13年卒、93歳の菅原繁雄先生を最年長に平成13年卒の若い同窓会員まで幅広い世代の卒業生が一堂に会し、母校の長い歴史をあらためてかみしめた祝賀会であった。

『百四十周年記念誌』刊行 希望者に実費頒布

記念式典とともに周年事業の中核に位置付けていた『秋高創立百四十周年記念誌』が９月１日刊行した。

平成15年度から同24年度まで、１３０周年以降のこの10年間の営みを学校編と同窓会編に分けて克明に記録したものである。

記念誌はＢ５判２２７ページ。学校編は新たな教育の取り組みや国内外の学校間交流、進路指導状況、ＰＴＡ活動などのほか運動部と文化部すべての部活動について全県大会以上の活躍記録を年表にまとめている。また、毎年生徒主体で運営している運動会や秋高祭など学校行事に関する項については、生徒会役員が分担して執筆したことも新しい試みとして特筆に値する。

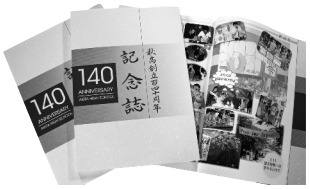
一方、同窓会編は相次ぐ校舎の変遷を物語る石碑や古い新聞記事をグラビアにまとめた。さらに東根小屋町校舎から現在の校舎に至るまで折々の時代に立ち会った同窓生各位から当時の思い出や世相を綴ってもらい、「わが青春…学びやと共に」に収録した。

「文武両道…若かりし日々」は、ＯＢ会の活動が今なお活発な運動部と文化部を特集。

陸上・柔道・硬式野球・剣道・吹奏楽・生物・文芸の各部ＯＢに自由闊達な青春時代と今を見つめてもらった。紙数に限りがあり、実績をもつ他の部活動まで拡大できなかったが、母校の歴史を部活動の記憶から逆照射した特集は読み応え十分、一読の価値がある。

記念誌は２１００部印刷し、執筆者や写真提供者、同窓会関係機関のほか記念式典に出席した来賓・同窓生・学校教職員・全校生徒に記念品として贈呈した。

周年記念誌はこれまで記念式典出席者にほぼ限定して配布してきた経緯があり、式典に出席できない会員の目に触れる機会はほとんどなかった。こうした事情を踏まえて１４０周年実行委員会は、一人でも多くの会員に母校の歴史と現状を知ってもらおうと、希望者に対して今回初めて『百四十周年記念誌』の実費頒布を行うことにした。



ホームページ上には既に頒布の告知を掲載しているが、価格は１冊１２００円（送料込み）、申し込み方法は郵便局またはゆうちょ銀行への事前振り込み（振り込み手数料は自己負担）となっている。

口座番号「０２２７０－６－１３６５３１」

加入者名「秋田県立秋田高等学校同窓会」

に振り込み、振り込み確認後10日前後で秋田協同印刷から郵送される。

頒布は先着順で在庫がなくなり次第終了となる。

『会員名簿第40号』発行 報告と訂正

『同窓会員名簿第40号』は９月１日の創立１４０周年記念日を前に、予定どおり発刊することができました。年次名簿委員・協賛広告掲出者はじめ会員の皆さまのご協力に感謝申し上げます。

今回の名簿第40号は入札から紙質選定・編集に至るまで名簿委員会が主体的に関わりました。Ａ４判化やインデックスの採用・管理番号の付記など知恵を出し合い取り組みました。

しかしながら、遺憾なことに発送後、以下の記載漏れおよび重大な誤記が発覚いたしました。ご本人には早急にお詫びしましたところ、寛大なお心で接していただきました。

このことは事務局から提出されたデータの確認不足によるものですが、ここにあらためてお詫び申し上げます。購入者の方々には次のように訂正をお願い致します。

①追記

【12ページの「顧問」】

畑澤潤一先生（元校長）

榊田　清先生（元校長）

②削除

【70ページの「物故者」】

武田　暢様

③追記

【70ページの「昭和16年卒会員」】

武田　暢様　011－0931秋田市将軍野１－５－43　電話018－845－3301

名簿は予約注文制で発行しましたが、事務局にまだ多少お分けできる分があります。ご希望の方は、事務局までお問い合わせください。

お断り

創立１４０周年関連の特集を組んだ関係で、今号は「恩師訪問」と「文芸作品」を休止しました。ご了承ください。